

 社協だより

はなまる

(発行)
社会福祉法人
小川村社会福祉協議会
〒381-3302
小川村大字高府 8553
電話 269-2255

小川村 ボランティアの集い 開催

苦手は財産
不器用は才能
面倒なことに
は
笑いがあふれてる



あわせにする

へのまちづくり

ECT代表

みんなボランテア

二月二十一日、小川村公民館で小川村ボランティアの集いを開催しました。この日は講師に、清泉女学院短期大学幼児教育科専任講師で臨床道化師の塚原成幸先生を招き、「笑顔はひとをしあわせにする...」と笑顔あふれるふくしのまらづくりと題して講演いただきました。

塚原先生の手もとに、まんまるの赤いスポンジがあります。割れ目があつて、それを鼻にはさむと、道化師に変身です。

最近、笑顔には免疫力の向上や身体の活性化などのはたらきがあると注目されていますが、そんなこと言われても、みなさん実感はないですよね。塚原先生が気付いたのは、「笑顔は何よりも生きた心地がす



る」ということ。先生は、道化師として医療現場に、生きた心地を届けたい。そんな思いからボランティア活動を行っています。

「人は楽しいから笑うのではない、笑うから楽しい」が座右の銘、目標だそうです。

みなさんは予想外のことにあった時、どういう気持ちになりますか。結果を気にせず積極的に考えられれば、その場にいることが楽しくなります。しかし消極的だと、成果がでな

相手を傷つけず、お互いの衝突も回避する。

ユーモアや笑いにはそういう力があるんです。

いことで自らストレスを増やすことになります。

出来事ではなく物事の解釈によって生き方が変わるのが人間。毎日色々なことがありますが、愚痴りながら生きるのか、人とのコミュニケーションを大切にしながら、それを感じ謝して、笑顔で楽しく生きるのか。あのずと、その違いの大きさに気づくことでしょう。と、塚原先生はおっしゃっていました。

臨床道化師

つか はら しげ ゆき
塚原成幸さん

大学卒業後、道化師として20年以上公演を行い、2000年、日本で初めて医療施設を訪問する活動をスタートさせる。2005年NPO法人日本クリニックラウン協会を設立。清泉女学院短期大学幼児教育科専任講師。クリニックラウンとはクリニック(病院)+クラウン(道化師)を組み合わせた造語。

おひさま通信

ひまわり共同作業所



全国中学生スケート大会 ・クッキー販売編



二月一日 全国中学校スケート大会がMウェーブで開催され、会場内で行われた、クッキー販売に行ってきた。

今年は、もう一軒、販売店が増えて昨年よりも売れ行きがなかなか伸びず苦戦しました。

休憩時間にスピードスケートを観戦しましたが、中学生とは言えども迫力のある滑りでした。

平成26年度

赤い羽根共同募金



お礼と報告

募金総額 716,728円

皆様からお寄せいただいた募金は全額長野県共同募金会に送金いたしました。募金は県内の施設や私たちの地域に配分されます。小川村では、社会福祉大会やボランティア活動に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

平成26年広島県大雨災害 義援金のお礼と報告

平成26年8月22日から12月26日の期間に皆様から多額の義援金をお寄せいただきました。

義援金は日赤長野県支部を通じて、全額被災地へ送金しました。

ご協力ありがとうございました。

交流授業 作って、遊ぼう♪

2月6日、小川中学校2年生が来訪し、高齢者の方々にも、見やすい特大サイズの手作り百人一首に塗り絵を行い、みんなでぼうずめくりを楽しみました。

元気な生徒たちのリコーダー合奏や歌、やさしい肩もみにバほぐされたひとときでした。



デイスサびるだより



年の数だけ
豆を食べるのは
あだじゃねえわい

鬼は外 福は内♡
二月二日、恒例の節分
豆まきを行いました。
職員扮する鬼に利用者
さんたちは福の神の
ごとくやさしく豆を投げ
てくれました。

＋にこにこ赤十字健康教室開催！＋

赤十字奉仕団員が自分の健康と安全について知識を深め、赤十字に対する関心を高めることを目的に、一月二十七日、小川村公民館で「にこにこ赤十字健康教室」が開催されました。昼食には赤十字のレシピーをもとに、奉仕団員が調理して、みんなでおいしくいただきました。



赤十字の講師より、さまざまなプログラムのご指導をいただきました。

いきいき通信

小川村地域包括支援センター

地域福祉サロン

まめつてー会だより

地区
鴨之尾

まめつてー会に行けば
『楽しい・人と話せる・笑って
元気になる』その様な声が
各地区から聞かれます。



鴨之尾地区では冬期間
のみ月一回鴨之尾生活
センターで開催しています。
「テレビでペットボトル
を使った運動をやって

いた。冬の運動不足にいいから皆でやりたい！」
との提案が参加者からあり、毎回各自ペ
ットボトル五百ミリリットル二本（水入り）
を持参して運動しています。

他にも自分の知っている体操を教え合い
皆でワイワイおしゃべりしながら、楽しんで
冬の運動不足解消をしています。

平成26年度

小川村老人クラブ連合会指導者研修会開催

1月23日小川村公民館で老連の指導者研修会が開催されました。
当日は多くの会員が参加し、午前の部の講演では長野県高齢者



生活協同組合から講師をお招きし、
介護保険制度について講演をいた
だきました。小川村に暮らす高齢者
たちの、また自分たち会員の身近な
問題として、制度への理解を深める
良い機会となりました。

あったか ありがとう ハート バンク銀行

(26.12.25 ~ 27.2.19)

✿ 匿名様 ... 300,000円

✿ 匿名様 ... 12,099円

✿ 匿名様 ... 10,000円

✿ 匿名様 ... 大根

✿ 匿名様 ... みそ

✿ 匿名様 ... 肌着

✿ 匿名様 ... 毛布

✿ 匿名様 ... くず入れ

みなさまからの
あたたかい
お気持ち
ありがとうございます
ます!



ボランティア活動保険加入と更新のお知らせ

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。お問い合わせ、申し込みは小川村社会福祉協議会まで

補償内容

① ケガの補償

活動中 車などでケガをした。
活動に向かう途中、交通
事故にあつてけくなられた など

② 賠償責任の補償

活動中、誤ってお年寄りに
ケガをさせた。活動に向か
う途中 誤って他人にケガ
をさせた など

保険料

300円から
(プランにより保険料が異なります)
1年間の掛け捨てです

補償期間

平成27年4月1日から 平成28年3月31日
中途加入の場合は申し込み完了
翌日から 平成28年3月31日まで